

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州飯島風街道 りんりん祭 2022
事業主体 (連絡先)	飯島風鈴街道実行委員会 (事務局：090-2301-8114 担当：酒井)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (ア 特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト
総事業費	5,845,408 円 (うち支援金：1,720,000 円)

事業内容

本実行委員会は、伊那谷を抜ける風をコンセプトに涼やかな音色を奏でる「風鈴」10,000個の設置を目指し、飯島町の新たな夏の祭の創出に取り組んでいます。

本年度は2年目となり、風鈴6,500個の展示、併せて「りんりん祭」を開催し、町内外から多くの観客、写真家などにお越しいただき、インスタ映えのするイベントを開催することができました。

- ・8/20「りんりん祭」の開催
ステージ、飲食・ワークショップ・物販ブース開設
- ・風鈴、やぐら、短冊等は地域内で製作
- ・子どもたちによる風鈴絵付けの体験



【風鈴展示の様子】

【目標・ねらい】

- ①飯島町の活性化
- ②飯島町の知名度向上
- ③住民の郷土愛の醸成
- ④世界一への挑戦

事業効果

- ①②「りんりん祭」には町内外から約2,000人の来場があり、夏休みを利用して帰省している若者や家族連れなど多くの方で賑わいました。また、クラウドファンディングやオンライン配信を行ったことで、世界中へ飯島町をPRすることにつながりました。
- ③初年度7人からスタートした実行委員会は2年目の今年27人まで増え、多くの住民、ボランティアにご協力をいただき実施できています。りんりん祭が世界に誇れるイベントとして定着することで、住民の郷土愛の醸成に寄与します。
- ④目標の10,000個の風鈴の内、6,500個の製作ができました。

今後の取り組み

3年目となる令和5年度は、風鈴残り3,500個を製作し、10,000万個の風鈴街道を設置し、ギネス社へ申請を行う予定です。ギネス記録に認定された暁には「世界一」の称号の下、飯島町の魅力が向上することから、更なる町の活性化、知名度向上に努めてまいります。

また、これまでに蓄積した風鈴や経験を活用し、補助金や協賛金に頼らない自立した組織体制の確立を目指し、イベントの開催方法の検討や更なる住民の参画を促してまいります。

※自己評価【B】

【理由】

・コロナ禍ではありましたが、多くの来場者を迎えて盛大にイベントが開催できました。3年目が本番と捉えていることから今年はBとしました。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある